

NO. 670  
平成29年(2017)  
2/7(火)



小笠原 —OGASAWARA—  
村民だより

編集・発行 小笠原村総務課  
〒100-2101  
東京都小笠原村父島字西町  
TEL04998(2)3111  
FAX04998(2)3222

ホームページアドレス

<http://www.vill.ogasawara.tokyo.jp>

# 渇水対策臨時号

2/6現在のダム貯水率(総水量)  
父島 37.6% (93,700 m<sup>3</sup>)  
母島 51.5% (32,000 m<sup>3</sup>)

## 水不足が深刻になっています！

### ◎渇水の状況について

村では昨年、秋口になってもまとまった降雨がなく、父島のダム貯水率が例年になく低下したため昨年10月11日に渇水対策本部を設置しました。1月に入り母島でもダム貯水率が50%目前となったことから、全庁的に情報の収集・共有、具体策の検討を行っています。

このまま降雨がなければ4月中旬に貯水率が0%になってしまう可能性もあることから、現在は海水淡水化装置の導入、時雨ダムの取水可能な余剰水(取水ポンプより下にある水)の測定調査を行っています。

母島でも貯水率50%を目安に減圧給水の実施や農業用水の水道水への一部転用、海水淡水化装置導入を検討中です。

### ◎渇水対策について

**父島** ①使用制限 貯水率45%で減圧給水(実施済み)→貯水率25%で時間給水※予定

※減圧給水によって、水道の同時使用による給水圧の低下で給湯機器の作動に支障が出る場合もありますので、家庭内での使用調整のご協力をお願いします。

※**時間給水**：夜間の水道の供給を停止すること。(蛇口をひねっても水が出ない状態)

昭和55年の渇水時に父島で実施した時は、夜10時から朝6時までの8時間の断水が8月9日から11月6日まで94日間ご協力いただきました。

②水の確保 海水淡水化装置導入(2月20日より120m<sup>3</sup>稼働予定)

③節水 **さらなる村民の皆様のご協力をお願いします。**

**母島** 現在のところ代替水源の確保で対応できるよう計画していますが、状況によっては父島同様減圧給水を実施する可能性があります。実施については改めて広報しますので、ご理解をお願いします。

今回のような雨が降らない日が続いてしまうと、島では内地のように隣接する地域からの水の融通が得られないため一気に深刻な状況になります。水は限りあるものであり、貴重な資源です。必要な分だけを使い、無駄な使用をなくすよう努めましょう！

今一度、自分の生活を見直し、毎日の暮らしの中での水の使い方を工夫してみてください。

宿泊施設等を経営されている方につきましては、お客さまへの節水の呼びかけをお願いします。

ご家庭で今すぐにご覧いただける**節水ポイント**については裏面をご覧ください。

## 【節水ポイント】

- 食後の後方付け 食器、フライパン等の油汚れ等は、古新聞や使わなくなった布で落としてから水洗いすると節約できます。蛇口のこまめな開け閉めも忘れずに心がけましょう。
- 洗顔・歯みがき 水をコップ等に貯めてからお使いください。**水を 30 秒出しっぱなしにすると約 6 リットル**もの水を使ってしまいます。歯みがきならコップ 3 杯程度で済みます。
- お風呂場 頭を洗っている時などはシャワーをこまめに閉めましょう。  
**(1 分間流しっぱなしにすると約 12 リットルもの水が流れます!)**  
シャワーの温水が出てくるまでの冷水は浴槽やバケツに入れて活用しましょう。湯量は必要な分だけ浴槽に貯めましょう。(どっぴり入った時にお湯があられない) 足し湯が少なくて済むように家族が連続して入浴すると節約になります。
- 衣類の洗たく お風呂の残り湯は水温が高いので汚れ落ちも良くなります。浴槽のお湯は捨てずに温かいうちに洗たくに活用しましょう。  
洗濯機の種類によっては残り湯を有効活用できる節水型のものもありますので、更新の際の選択肢の一つにしましょう。(お風呂までの給水ポンプの付属等)  
残り湯は洗たくだけでなく、部屋の拭き掃除等の他の用途にもご活用ください。  
「注水すすぎ」ではなく「ためすすぎ」を選択しましょう。  
靴下など下洗いが必要なものは入浴時にまとめて済ませましょう。  
また、洗たく物はできるだけまとめて洗うように心がけましょう。
- お米のとぎ汁 栄養分が豊富なので肥料にもなります。  
植木も水を欲しがっているのであげてください。
- 水洗トイレ **トイレの洗浄レバーは大小を適切に使い分ける**ことにより節水することができます。機種にもよりますが、**大と小では約 2 リットル**違います。(ペットボトル大)  
タンクの水が止まらないで少しずつ流れてしまっていることに気がつかないことがありますので、漏水を見つけたら早めの修理をお願いします。
- 洗車は・・・ 水道水を使う洗車は節水対策中にご遠慮願います。  
どうしても必要な場合は、バケツに汲み置きしてご使用ください。バケツ洗いなら 30 リットル程度で済む洗車も、流しっぱなしのホース洗いでは少なくとも 240 リットル以上の水を使ってしまいます。
- その他 節水方法の情報を地域や職場で共有しましょう。(我が家の節水ばなし等々)  
島全体で節水をしているという意識を忘れないようにしましょう。  
水漏れある蛇口など、この機会に補修等お願いします。

**みなさまのご理解とご協力が必要です。**

節水に関するお問い合わせ先 建設水道課 2-3115  
母島支所 3-2111